



待ち受けていたのは、やっぱり♡♡♡でした♡



転移した異世界には「魔神」がいて「快樂エネルギー」を供給して欲しいと言われる。自慰で絶頂を経験してからエッチなことに興味津々なヒズは承諾する。



この異世界において魔神は様々な能力を持ち
ヒズに絶頂に向かう快楽を与えている。

「あっ♡オマンコ気持ちいい♡何も無いのに
勝手に気持ちよくなっちゃう♡ああん♡」



「あっ♡あっ♡気持ちいい♡もうイきそう♡」
魔神の快樂能力でヒナの性感度が徐々に上がり
絶頂しやすい体質に変化しつつある。
「ああっ♡もうダメ♡イっちゃん♡♡」



「あああああああああああつ♡♡♡♡♡♡」
不可視の快楽を与え続けられて絶頂を迎え
気持ちよさのあまり潮を吹いてしまうヒズ。
「気持ちいいの止まらないっ♡んあぁっ♡♡」



「ああっ♡まだっ♡イってりゅ♡イくの♡
止まらないっ♡ああああああ♡♡♡」
絶頂がなかなか収束せずプルプル体を震わせ
ながら気持ちいい時間が過ぎていく。



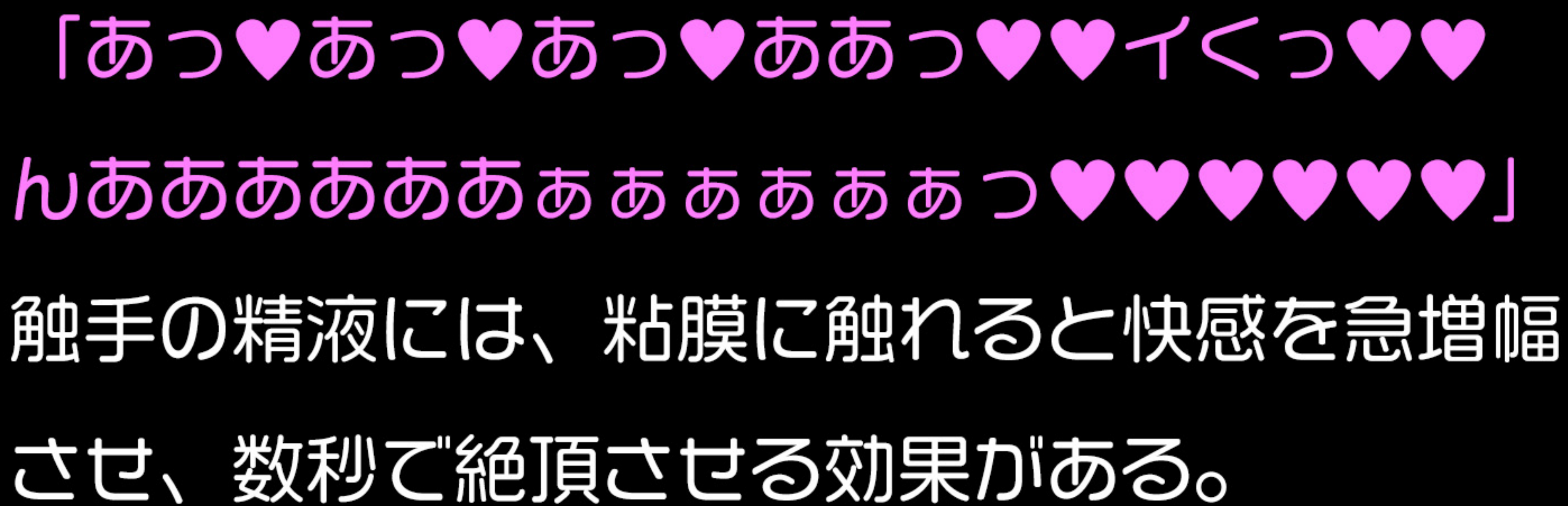
魔神は自らの分身として触手を顕現させ
ヒナに更なる快樂を与えていく。

「ヌルヌルが擦れて気持ちいいっ♡んんっ♡」
(これからどんなことされちゃうんだろう♡)



この触手の粘液には、触れた箇所の性感度を
増幅させる効果があり、更にイきやすくなる。

「ヌルヌル♡気持ちいいのお♡ああんっ♡
ああっ♡もうダメ♡またイっちゃう♡♡♡」





触手はヒナを全身性感帯にするため精液を直腸から体内に吸収させ快楽成分の循環を図る。

「おしり♥気持ちいい♥オマンコみたいに感じる♥あっ♥あっ♥おしり♥いきそう♥♥」



「おひっ♡イっ♡んあああああっ♡♡♡」
普段は性感帯としての刺激がない分、初めて
絶頂した時と同じ鮮烈な快感を受ける。
「あっ♡おひり♡もうらめ♡あああっ♡♡♡」



絶頂後は精液が体内に吸収され全身が性感帯になっていく。体内に吸収された精液には体力を回復する効果もあり、それが幸福感へ繋がる。

「全部きもちいい♡ああ♡♡あああっ♡♡♡♡」



全身が膣のような性感帯になり触れた箇所は
快感が得られる体になったヒズ。

「待って♡あぁ…♡体中がオマンコみたいに
敏感なの♡あぁっ♡触手♡きもちいい♡♡」



体内を巡る快楽成分が膣の快感を増幅する。

「ひいっ♡いっ♡イっちゃうっ♡♡♡♡♡」

(オマンコ♡敏感になってる♡ヌルヌル触手♡

入れられただけでイきそう♡♡♡)



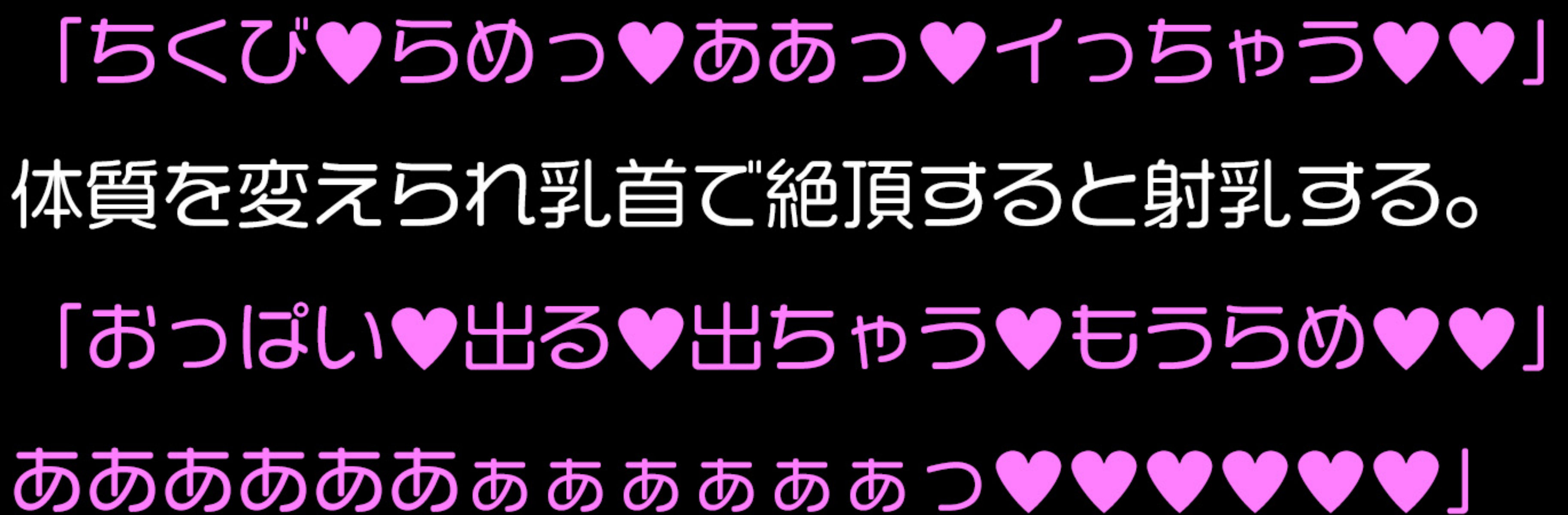
「ああああああああああああつ♡♡♡♡♡」

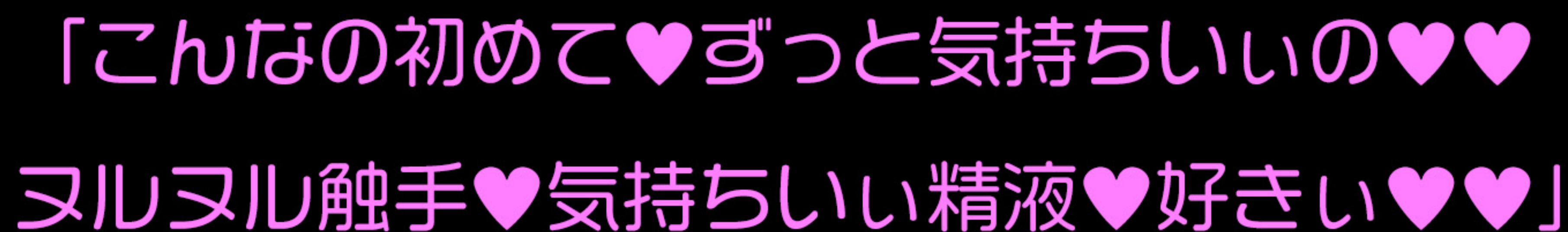
全身の絶頂快楽に涙を流しながら気持ちいい
喘ぎ声を出すしかないヒズ。

「ああっ♡全部気持ちいいっ♡♡ああっ♡♡」



「おひりっ♡オマンコ♡気持ちいいっ♡♡」
二穴同時挿入、触手の快楽責めが激しくなる。
「じゅぽじゅぽ♡だめ♡イっ♡イくうっ♡♡」
あああああああああ♡♡♡♡♡♡♡」





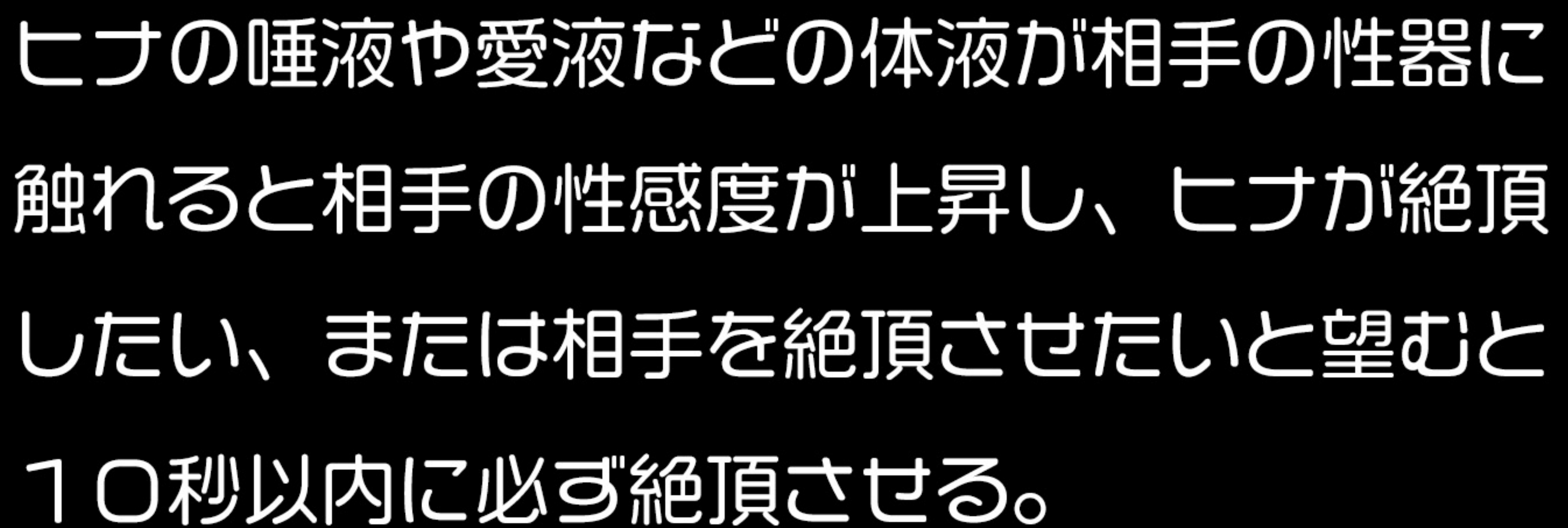
「魔神の加護（絶頂）」という恩恵を与えた。



魔神の加護（絶頂）には様々な効果がある。
性欲が発生した際、自身の性感度を高める。
その状態で相手に触れると相手の性感や絶頂は
ヒナに共有される。



ヒナの任意で口内やアナルを膣化することが
でき、各々で膣同等の快感も絶頂も起こる。
乳首で性的快感が発生した際は、クリトリスの
ように感じ、絶頂した際は同時に母乳が出る。





そして、ヒナの任意で「ピンクの空間」に転移
できる。ピンクの空間には催淫効果があり、
快楽や絶頂に繋がることであればヒナの意味で
「何でもできる」



魔神はヒナに加護の効果を経験してみないか
提案し、ヒナはこれを承諾。

加護を実感するため、これまでヒナに施した
快楽体質をリセットし人型の男を顕現させた。



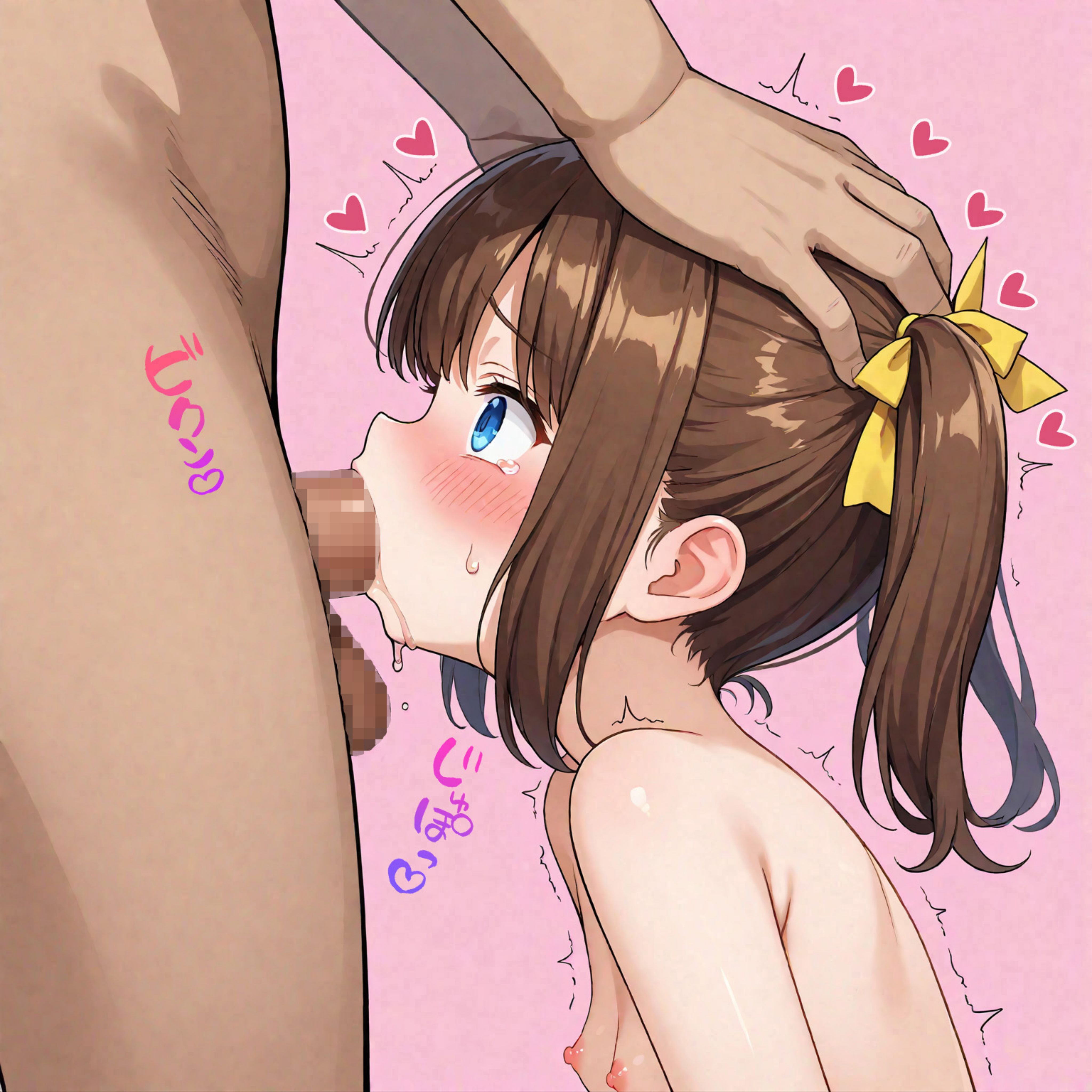
(オチンチン♡舐めると♡気持ちいい♡
ピクピクして♡透明のお汁出てきた♡♡
しゃぶると♡もっと気持ちいいかな♡♡)
加護で相手の性感が共有されているヒズ。



(オチンチン♡しゃぶるの♡気持ちいい♡
本当に口の中がオマンコになったみたい♡
オチンチンも♡^{くち}口マンコも♡気持ちいい♡)
口内を膣化させ快感が発生し夢中でしゃぶる。



(オチンチン♡私の^{くち}口マンコで♡気持ちよくなってきた♡さっきより大きくなってる♡)
ヒナの愛液効果で性感度が上がるペニス。
(このオチンチンで♡^{くち}口マンコ♡犯して♡♡)



(オチンチンで♥^{くち}ロマンコ♥犯されるの♥
気持ちいい♥オチンチンも♥^{くち}ロマンコも♥
イきそう♥^{くち}ロマンコに♥精液♥出して♥♥)
ヒナの射精指示で10秒以内に絶頂させる。



「んっ♡んんんんんんんっ♡♡♡♡♡♡♡♡」

(^{くち}ロマンコ♡射精♡気持ちいい♡♡♡♡♡♡)

ヒナの膣化した口内が絶頂し、共有された
初めての射精の快感に体をビクビク震わせる。



射精がよほど気持ちよかったのか、ペニスを
離さずしゃぶり続け2度目の射精指示を出す。

「うっ♡んんんんんんんっ♡♡♡♡♡♡♡♡」

(射精好き♡♡^{くち}ロマンコも♡♡イくっ♡♡)



魔神はヒナが全然ペニスを離さないため
次はアナルで加護を試す提案をした。

(もっとしゃぶりたいけど…♡オチンチンで♡
おしりマンコ♡犯されてみたい♡♡)



「魔神さんのオチンチンで♡おしりマンコ♡
犯して♡♡いっぱい中に射精してね♡♡♡」
元々快楽に興味津々だったが、すっかり快楽の
虜となり性に対し開放的で積極的なMとなる。



「あぁっ♡おしりもオマンコになってる♡♡
おしりマンコ♡オチンチン♡気持ちいい♡♡」
アナルを膣化しペニスを挿れられ、アナルの
快感とペニスの快感を同時に受けるヒズ。



「あぁあっ♡おしりの♡奥までキてる♡♡♡♡
奥まで突かれるの♡好き♡もっと突いて♡」
ペニスをアナルの奥まで挿れられる快感に
軽くイってしまい、その快感が続いていく。



「気持ちいいっ♡あぁっ♡もうイきそう♡♡♡
おしりマンコ♡オチンチンで♡イかせて♡♡♡」
アナルに快感の波が押し寄せ、ヒナ自身の絶頂
要望が発生。ペニスは10秒以内に射精する。



「あっ♡あっ♡あっ♡あっ♡ああっ♡♡♡♡
ああああああああああああっ♡♡♡♡♡♡♡♡」
アナルの絶頂とペニスの射精感が同時に襲い
かかり気持ちよさが突き抜ける。



「ああああああ♡♡♡あああああ♡♡♡」
(まだイってるのに♡おしりを掴まれて♡動けないのに♡おしりに射精されて♡浣腸されてるみたい♡精液気持ちいい♡♡これ好き♡♡)



「んっ♡まだ気持ちいい♡力が入らない♡
精液溢れて♡おしりから♡漏れちゃう♡♡♡」
アナル絶頂と精液浣腸でアナルに力が入らず
排泄物のように精液を漏らしてしまう。



「はあ♡はあ♡気持ちいいよお♡これいい♡
魔神さん♡私嬉しい♡♡ありがとう♡♡♡」
魔神はヒナの加護の感謝と気持ちよさそうな
顔を見て満足し、ヒナを人間界に送り出した。



「ここが異世界…なんて私が転移したのか
わからないけど…この世界で生きていくわ」
ヒナは魔神から受けた加護に、どこか安心感や
自信を持ち、この異世界で生きる覚悟を持つ。



「エールお待たせ♥おにーさん♥」

ヒナは加護を活かすため自ら「夜の店」で働くことにした。1階が酒場、2階が倉庫、3階が個室で、客が気に入った子をオーダーできる。



「ヒナちゃん今日も可愛いねー」

「嬉しい♡チュ♡今日は私をオーダーする？」

「する！する！オーダーする！」

「ありがとう♡それじゃ一緒に3階に行こ♡」



「おにーさん♡オチンチン♡たくましい♡
今夜は私でいっぱい気持ちよくなってね♡」
「ヒナちゃん気持ちいいよ…啜えて」
「うん♡して欲しいことあったら言ってね♡」



(オチンチンの感触伝わってくる♡^{くち}ロマンコに
してもっと気持ちよくなってもらお♡)

「ヒナちゃんフェラ上手だね、気持ちいいよ」

(気を抜いてらすぐイカされそうだ…)



(オチンチンと♡^{くち}口マンコ♡気持ちいい♡♡)
「ああっ！ヒナちゃん…気持ちいいっ！」
(急に口の中がマンコみたいにヌルヌルして
丁度いい締め付けで射精を促してくる…！)



(くち
口マンコ♡奥まで突いて♡もうイきそう♡)

「もうイきそうだ…口の中に出すよ！」

(オチンチン♡射精して♡あっ♡出ちゃう♡)

ヒナの絶頂指示が発動し急速に射精を促す。